

臨時号

こおりまち

# 議会だより

令和3年12月

発行  
福島県伊達郡  
桑折町議会  
責任者  
片平 秀雄  
編集  
議会広報広聴  
常任委員会  
電話  
(585) 2113

## 秋の「議会報告・意見交換会」に代えて

アンケートへの御礼

町議会議長 片平 秀雄

日頃より議会活動に対しご理解を賜り有難うございます。

さて、先般「議会報告・意見交換会」の代替えとして議会へのご意見やご感想をお願いしたところ、多くの町民の方からお寄せ頂きました。厚く御礼申し上げます。

この臨時号で回答させて頂きますと共に、頂いたご意見等を真摯に受け止め、議会活動へ活かしてまいりますので今後共宜しくお願い致します。



### 議長 回答

**問 可否同数、議長採決の一票で可決、あまりにも恐ろしい事です。**

答 自治法で議長が決する事となつています。各議員も一票を投じていますので同等と思いますが、重い責任を感じます。

**問 説明する場を設定してほしい。**

答 議会後に議会報告・意見交換会開催を検討したが、今回コロナ禍で見送りました。今後様々な意見交換をしたいと思っています。

**問 模擬議会（小・中・若者等）を議会主催で開催しては。**

答 議会への興味と関心をもつてもらおう有効な事と思います。議会また教育委員会等で相談し是非実行したいと思っています。

**問 人口減少・議員なり手不足の現状から議員定数の削減を。**

答 議員のなり手不足は全国町村でも課題です。削減は監視や民意反映の低下が懸念されます。若い方が参画できる整備が必要です。

**問 議会中に寝ているような議員がいる。議員の顔が分からない。接点が少ない。いろんな所に顔を出してほしい。**

答 寝ているように見られることは大問題です。嚴重注意します。議員が町民と接する時間を多く設けるよう議員間で協議します。

**問 一般質問は全議員がやるべき。**

答 政策に取組み、政策に生かすべき議員の最も意義ある場であり、関心と期待を持たせる活動なので啓蒙してまいります。

**問 議員の日頃の活動を、町民に理解を求める手法はないか。**

答 議会だよりで活動報告等をお伝えしていますが、議員個々が活動を通じて理解を深める事が最良の手段だと思えます。

**問 一回も質問しない議員がいる年収頂き町民を属塵にしてるのか。**

答 質疑や質問は議会だより掲載のようにほぼ全議員が行っていますが、特に関心と期待がある一般質問は、全議員が取組むように啓蒙します。

### 議会運営委員会 回答

**問・「議員報酬・議員定数」は見直しの方が良い。**

・町政について女性が意見を言える場があると良い。

・町人口の減少、なり手希望者がいない現状から議員定数の削減を。

・町議会議員に定年制導入を提案したい。特に女性の意見が必要  
・調査報告書「議員のなり手不足への対応」については協議、再調査が必要では。

答 ご意見・ご提案ありがとうございます。

「議員のなり手不足」は重要な課題です。議員報酬や費用弁償のあり方、女性や若者の政治参加など様々な観点から考えていかなければなりません。単に、議会運営委員会での課題ではなく、議会全体で話し合うべきものと認識しているところです。

総務文教常任委員会 回答

問 保育所での預かり時間の延長

答 現状の人員体制では限界です。

問 公共施設の維持管理費、チェック機能を強化してください。

答 毎年度、決算時において、増加要因等のチェックをしています。

問 幼稚園は他市町の人も利用できませんか。

答 現在は、桑折町こども園規則で町内に限り定まっています。

問 固定資産税は家屋に対する軽減税率あった。その後、アップし老後が大変である。

答 東日本大震災後、原発被害者の土地・家屋への軽減税率を図り、三年毎の見直しを実施している。これまでの軽減税率の見直しを、実施し本来の税率に戻している。

問 公立保育所は閉所するのか。

問 保育所の民営化いかななものか

問 総合計画の中で、特にこども園の件で行政は町民への説明もなく、突如浮上してきたのはなぜか。

答 これまで町民への説明不足から大変な危惧をもたれています。が、今後、町では、町民への説明会等を開催し、理解促進を図ると

の答弁がありました。

産業厚生常任委員会 回答

問 子育て世代への支援策は。

答 ひとり親世帯への支援策については、今後さらに調査していきたいと思えます。

町営住宅の入居については、まちづくり推進課(TEL58212124)にお問い合わせください。

問 伊達郡内に産婦人科がないのは

答 伊達郡の町議会議員大会でも県に要請しているところです。

なお、公立藤田総合病院では、毎週月曜日診療を行っています。

問 イオンモール北福島の件は。

答 各議員、町にとつて有意義になるように取り組んでいます。

広報広聴常任委員会 回答

「議会だより」への感想・意見 難しく読む気になれない。

・専門用語が多く分かりづらい。  
・写真などを多く、字も大きくすれば分かり易い。

答 いつも目を通して頂きありがとうございます。伝わると分かります。

い広報を目指します。

問 アンケートは、来庁者に書いてもらう等、積極的に意見を集める努力が必要では。

答 今後、検討します。

問 議会広報は定例会の報告や議員のためのものではないはず。読んでもらわないと。

答 貴重なご意見を検討し、読まれる紙面づくりに努めます。

問 町民の意見が町政へ反映されることが実感できれば更に関心も変わるのでは。

答 おっしゃるとおり、その橋渡し役が議員ですので、近くの議員に話すか今回の様なご意見でも結構です。お寄せ下さい。

問 今時、意見募集をFAXで求めること自体時代遅れだ。

答 皆さまからのご意見を頂く方法を検討します。

問 若者へのインタビュー等や声を載せてはどうか。

答 しつかりと検討します。

問 議会費決算から職員は何人、一人当たりの給与は。  
各議員の年間成果を載せては。

答 職員は二名で年数や役職で異なります。

各議員を載せる事は検討します。嬉しかったご意見を紹介します。

※ 話し合いの内容が分かり易く工夫されている。

・議会の内容を知るうえで必要である。  
・以前より見やすくなった。苦勞が伝わります。

・毎回楽しみに見ている。議会報告をもっと身近なものに工夫してほしい。  
・数字が弱く飛ばすこともあるが詳しい内容だと思う。

編集後記

多くの町民の方が読んでいる姿を想像し手作りで編集しました。ご意見を寄せて下さる方が増えたことも、ありがたい事です。各委員会が担当し回答しました。この臨時号が皆様の元に届くのは新年、今年も良い年でありますように。

広聴担当

- 委員長 川名静子
- 副委員長 鈴木隆志
- 委員 岩崎久男

